

様式1

平成20年度 学校経営計画

広島市立狩小川小学校

学校教育目標
確かな力(学力、体力、生活力)、豊かな心を持ち、自立する子どもを育てる

目指す学校像(ビジョン)
【めざす子ども像】よく学ぶ子 思いやりや感謝の気持ちをもつ子 心身ともにたくましい子
【めざす学校像】活力ある学校 安全、安心、安楽な学校 信頼される学校
【めざす教師像】子どものために全力で職務に励む教職員 自己成長への意欲ある教職員

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	評価指標・評価基準	
				努力指標	成果指標
学力の向上	基礎・基本を大切にし、わかる授業の創造に努める。	読む、書く、伝える、計算する力の定着を図り、自ら学ぶ力を育てる。	*調べたことや学習したことをまとめ、発表する場を作る。	4 全員月1回1分間スピーチを実施した	4 児童全員が10回以上発表した
			*全員が学期に20冊以上本を読むことができる。(月4冊平均)	3 全員2ヶ月で1回1分間スピーチを実施した	3 児童全員が8回以上発表した
			*児童全員が各学年の漢字を読み書きすることができる。	2 全員3ヶ月で1回1分間スピーチを実施した	2 児童全員が6回発表した
			*児童全員が各学年で学習する計算を正確に行うことができる。	1 全員4ヶ月で1回1分間スピーチを実施した	1 児童全員が4回発表した
豊かな人間性の育成	生命を尊重し、互いに認め合える豊かな心を育てる。	道徳教育の充実及び学級づくりについて研修を深める。 基本的生活習慣の定着を図る。	*教科・他の領域との関連をふまえた年間指導計画を立て、計画に沿った実践をする。	4 月10回朝読を実施	4 児童全員が40冊以上本を読む子ことができた
			*全員が、参観授業に道徳授業を取り入れる。	3 月8回朝読を実施	3 児童の80%以上が40冊以上本を読むことができた
			*進んで学校美化に取り組むことができる。	2 月6回朝読を実施	2 児童の60%以上が40冊以上本を読むことができた
				1 月4回朝読を実施	1 40冊以上本を読んだ児童が60%未満であった
町ぐるみによる教育の推進	地域に開かれた学校づくりを進める	児童の安全管理に関する地域との連携を深める。 百周年記念事業に向け、地域と連携しながら取り組む。	*安全教室を年5回実施する。	4 漢字ミニテスト(10問)月4回実施	4 中間のまとめの評価で児童の80%が90点以上取れる
			*子ども110番の家、商店などに呼びかけをし情報交換をする。	3 漢字ミニテスト(10問)月3回実施	3 中間のまとめの評価で児童の70~79%が90点以上取れる
				2 漢字ミニテスト(10問)月2回実施	2 中間のまとめの評価で児童の60~69%が90点以上取れる
				1 漢字ミニテスト(10問)月1回実施	1 中間のまとめの評価で児童の60%未満が90点以上取れる
体力の向上	体力、運動能力の向上に努める	学校内での安全教育・健康教育を進める。 児童の基礎体力の向上を図る。	*毎月保健だよりや給食だよりを配付し、実践に結びつけた学級指導をする。	4 計算ミニテスト(10問)月4回実施	4 中間のまとめの評価で児童の80%が90点以上取れる
			*食育の年間指導計画を立て、指導する。	3 計算ミニテスト(10問)月3回実施	3 中間のまとめの評価で児童の70~79%が90点以上取れる
				2 計算ミニテスト(10問)月2回実施	2 中間のまとめの評価で児童の60~69%が90点以上取れる
				1 計算ミニテスト(10問)月1回実施	1 中間のまとめの評価で児童の60%未満が90点以上取れる
			*なかよしタイムは、全員外へ出て遊ぶ。		4 学年×50回続けて跳べた
					3 学年×40回続けて跳べた
					2 学年×30回続けて跳べた
					1 学年×30回未満だった